

DIPコンセプトに基づく 包括的矯正治療実践[®]ベーシックコース

包括的矯正治療[®]に対するクリニカルガイドラインとテクニックを学ぶ

近年、包括的歯科治療において矯正歯科治療はなくてはならない治療となり、矯正歯科治療の存在感が高まっております。しかしながら、矯正治療と歯周治療、矯正治療と歯内療法、矯正治療と補綴治療をどのように組み合わせることが最適か、世界的に学術論文が十分に報告されていません。本コースでは、“包括的矯正治療[®]”の提唱者である講師が本治療を成功に導くために必要なDIPコンセプトに基づく診断法や各種治療の連携方法、エッジワイズ法を基礎から指導し現在考えうる最新のクリニカルガイドラインを示し習得して行きます。

本コースは世界でも類を見ない内容であり、講師の膨大な知識や革新的な考え方が惜しみなく詰め込まれております。GP、矯正専門医を問わず、本コースの受講を通じて矯正歯科治療の本質を理解し、歯科の可能性を最大限に活かす“包括的矯正治療[®]”を実践して頂き多くの患者様を救って頂ける事を切に願っております。

開催予定日時

2024年～2025年 隔月（偶数月） 日曜、月曜 10：00～17：00 開催予定

4月21日（日）22日（月）／6月16日（日）17日（月）／8月18日（日）19日（月）

10月20日（日）21日（月）／12月15日（日）16日（月）／2025年2月16日（日）17日（月）

定員

15名（先着順）

会場

東京都株式会社モリムラ内 研修室

対象

歯科医師（矯正専門医も含む ※ただしベーシックな内容となります）

受講料

受講費：1,050,000円 材料費：30万円前後 ※詳細は別途ご案内いたします。 ※価格は10%の消費税を含んでおります

本コースで学べること

- デュアルインサイザルエッジコンセプトに基づく／明確なゴール・治療計画が立案できる
- ケース毎の難易度判定と適切な診断力が養われる
- 包括的矯正治療のタイポドントを通じたエッジワイズ矯正治療の実践
- 包括矯正治療を複雑にする5要素のマネージメントの基礎が理解できる
- 矯正治療におけるフォースシステムを理解できる
- アライナー矯正とワイヤー矯正の使い分けが理解できる
- 矯正治療のリスクマネージメントを適切に行う事ができる
- O-PRO（矯正治療に最適化されて歯周再生治療）コースの受講資格が得られる（2024年よりアドバンスコースを開設予定）

講義内容

第1回 イントロダクション・診断学

- イントロダクション
- 包括的矯正治療に必要な検査
- 矯正診断学

第4回 補綴と矯正

- 矯正ボンディングで理解すべき事
- 診断用 SetUp & WaxUp モデルの重要性
- 矯正用プロビジョナルクラウンの作製方法
- インプラント埋入と矯正のタイミングと選択基準
- 矯正前インプラントの予測埋入 サージカルガイド作製方法
- 矯正前中にインプラントを行う際の留意点

第2回 フォースシステム

- アライナー矯正と比較からみたエッジワイズ矯正の利点・特徴
- 各種ブラケットセレクション（018X025, 022X028 の使い分け）
- ブラケットポジショニング
- 矯正移動と組織変化・歯根吸収
- 固定の評価と対応 TADの有効利用
- ワイヤーシーケンス

第5回 エンドと矯正

- 矯正治療によって引き起こされる歯根吸収を理解する
- 根管治療は歯根吸収を抑制できるか？
- 矯正移動で歯髄は失活する？
- アンキローシスへの対応は？
- 矯正治療に自家歯牙移植は有用か？
- 根管治療結果の国際評価を理解することで矯正前の再根管治療の必要性を考察する
- 根管治療後の矯正移動開始時期はいつ？
- 矯正移動に適した根管治療方法は？

第3回 オルソペリオ

- 歯周病の病因を整理する
- 不正咬合と歯周組織の健康に関して
- 歯周病のリスクファクターとは？ タバコ、年齢、その他
- 歯周病に配慮しない矯正治療のリスク 根面カリエス
- 矯正患者に必要な歯周検査とは？
- 矯正治療前中に有効な歯周初期治療（非外科的歯周再生療法）とその限界
- 矯正治療に必要な歯周外科とは？ 各種比較 骨外科、軟組織造成術、歯周再生術、M-MIST など
- 矯正治療と歯周再生術を成功させるためのポイントとは？

第6回 顎変形症への対応 保定管理

- 外科的対応（矯正専門医との連携）と限界
- 保定管理を理解する

※ 講義内容やスケジュールは状況により一部変更になる場合がございます

講師 綿引 淳一 先生

チーフインストラクター 宮野 二美加 先生

※その他インストラクター多数

詳細・お申し込みは
こちらから

1999年 昭和大学歯学部卒業
1999年 昭和大学歯科矯正科入局
2004年 日本矯正歯科学会認定医取得 昭和大学歯科矯正学大学院卒業
2006年 AQUA 日本橋 DENTAL CLINIC 勤務
(現：東京日本橋 AQUA 歯科・矯正歯科 包括 CLINIC 院長)
2007年 昭和大学歯学部歯科矯正学教室 兼任講師
2008年 理化学研究所脳科学総合センター客員研究員
2009年～2011年 ニューヨーク大学インプラント科 CDE
2011年～2017年 アサヒビール食品（株）和光堂商品開発コンサルタント
2021年～ 包括的矯正歯科学研究会（IOS）発足

主な受賞歴

東京 SJCD Award、アメリカ矯正歯科学会 Joseph E. Johnson Clinical Award

